

平成 30 年度 第 1 回常任幹事会

- 1 日 時 平成 30 年 5 月 15 日 (火) 19:00~21:00
- 2 場 所 三宮センタープラザ 西館 6 階 第 10 会議室
- 3 出席者 北田会長、金治副会長、黒澤副会長、濱村前副会長
常任幹事 (向井、永井、能勢、廣田、中西、門脇、喜多、川口)

4 議事内容

(1) 平成 29 年度総会について (資料 1、資料 2)

- ・ 来賓、先生方の出席者を正確に把握できていなかったため、受付者が出席者を正確に把握しシナリオを修正のうえ、司会者に伝達するよう改善する。
- ・ また、先生方の出席者紹介を割愛するか否かについても議論したが、「失礼にあたるのでは」という意見が多かったため割愛はしない事とする。
- ・ 総会の時間が全体的に長いとの課題に対して議論し、「①支部報告の時間短縮を支部に依頼」、「②会計報告を要点を絞って説明」の 2 点を改善策として検討する。

(2) 引き継ぎ (資料 3)

(神戸大学・暁木会意見交換会)

- ・ 平成 30 年度第 1 回目の神戸大学・暁木会意見交換会については、先生方が集まりやすい教室会議の日に設定することとし、本幹事会にて会長、副会長の予定も確認のうえ下記日程にて大学側と調整することとする。

第 38 回：平成 30 年 7 月 19 日 (木)

第 39 回：平成 30 年 10 月 11 日 (木)

第 40 回：平成 31 年 1 月 10 日 (木)

(3) 平成 30 年度第 1 回役員会 (案) (資料 4)

(ホームカミングデイに係る対応)

- ・ KTC 進藤氏より北田会長宛てに 10 月 27 日 (土) に予定されているホームカミングデイの学科別懇談会への出席依頼の連絡があった。内容が教育・研究の構想に関する意見交換とのことなので、暁木会として出席者を募るにあたっては大学側の意向を確認する必要がある。
- ・ 今年度の工学部表彰は、暁木会と木南会より推薦する事となった。表彰者は、C2 の宮永氏 (元 KTC 理事長) を候補として次回役員会にて検討する。

(4) 暁木会をとりまく継続的な課題 (資料 5、資料 6)

(暁木会会計)

- ・ 暁木会の安定的な運営には、収支が均衡する 1,200 名の会費会員が必要 (現在 1,135 名)
- ・ 今年度は、新規登録者 100 名増を目標に会費会員増強に努める。
- ・ 会員増強策としては、卒業生の多い団体・企業を中心に暁木会役員や学年幹事の人脈を通じ職域での勧誘を積極的に行う。

- ・ また、支出の見直し策として、現在 KTC に委託している年会費登録事務(年間 15 万円)を会計幹事で実施する是非を今年度中に検討する。

(5) 暁木会ニュース (資料 7)

- ・ 今年度は名簿発行年にあたるので、例年の 9 月と 3 月に加えて 12 月にも作成する。

(6) 暁木会会長・副会長が出席する行事 (資料 8)

- ・ 暁木会支部総会については、東京支部総会【6/1 (金)】は北田会長が出席、その他の支部総会は、開催日程を踏まえ出席者を調整する。
- ・ 例年、会長が 2 つの支部総会に参加することになっているので、会長に 2 回参加していただくことを基本に調整する。